

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年8月21日(2008.8.21)

【公表番号】特表2008-505877(P2008-505877A)

【公表日】平成20年2月28日(2008.2.28)

【年通号数】公開・登録公報2008-008

【出願番号】特願2007-519885(P2007-519885)

【国際特許分類】

C 07 D 239/42 (2006.01)
 C 07 D 401/12 (2006.01)
 A 61 K 31/5355 (2006.01)
 C 07 D 403/12 (2006.01)
 C 07 D 413/12 (2006.01)
 C 07 D 405/12 (2006.01)
 A 61 K 31/551 (2006.01)
 A 61 P 43/00 (2006.01)
 A 61 P 35/00 (2006.01)
 A 61 P 29/00 (2006.01)
 A 61 P 19/02 (2006.01)
 A 61 P 1/04 (2006.01)
 A 61 P 1/16 (2006.01)
 A 61 P 11/00 (2006.01)
 A 61 P 19/04 (2006.01)
 A 61 P 13/12 (2006.01)
 A 61 P 25/28 (2006.01)
 A 61 P 17/06 (2006.01)
 A 61 P 13/08 (2006.01)
 A 61 P 17/04 (2006.01)
 A 61 P 9/10 (2006.01)
 A 61 P 11/06 (2006.01)
 A 61 P 37/08 (2006.01)
 A 61 P 3/10 (2006.01)
 A 61 P 27/02 (2006.01)
 A 61 P 35/02 (2006.01)

【F I】

C 07 D 239/42
 C 07 D 401/12 C S P
 A 61 K 31/5355
 C 07 D 403/12
 C 07 D 413/12
 C 07 D 405/12
 A 61 K 31/551
 A 61 P 43/00 1 2 3
 A 61 P 35/00
 A 61 P 29/00
 A 61 P 29/00 1 0 1
 A 61 P 19/02
 A 61 P 1/04
 A 61 P 1/16

A 6 1 P 11/00
 A 6 1 P 19/04
 A 6 1 P 13/12
 A 6 1 P 25/28
 A 6 1 P 17/06
 A 6 1 P 13/08
 A 6 1 P 17/04
 A 6 1 P 9/10
 A 6 1 P 9/10 1 0 1
 A 6 1 P 11/06
 A 6 1 P 37/08
 A 6 1 P 3/10
 A 6 1 P 43/00 1 1 1
 A 6 1 P 27/02
 A 6 1 P 35/02

【誤訳訂正書】

【提出日】平成20年7月3日(2008.7.3)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項1

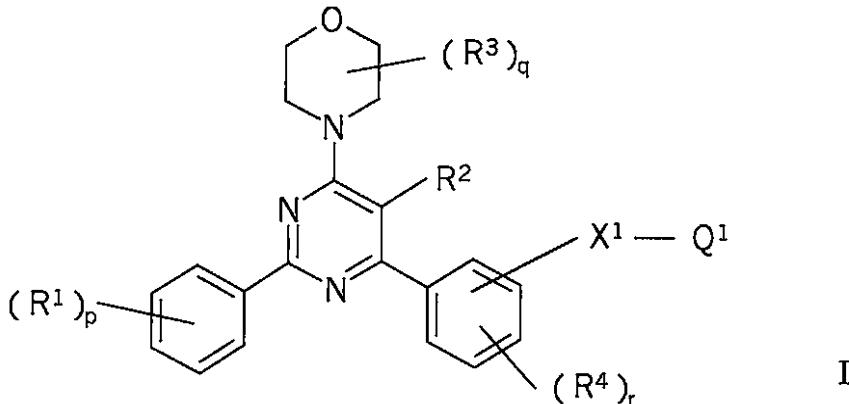
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項1】

式Iのピリミジン誘導体またはその医薬的に許容可能な塩、溶媒和物若しくはプロドラッグ：

【化1】



式中、pは1、2または3であり；

R¹基はそれぞれ、同一または異なっていてもよく、ハロゲノ、トリフルオロメチル、シアノ、イソシアノ、ニトロ、ヒドロキシ、メルカプト、アミノ、ホルミル、カルボキシ、カルバモイル、ウレイド、(1-8C)アルキル、(2-8C)アルケニル、(2-8C)アルキニル、(1-6C)アルコキシ、(2-6C)アルケニルオキシ、(2-6C)アルキニルオキシ、(1-6C)アルキルチオ、(1-6C)アルキルスルフィニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルアミノ、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ、(1-6C)アルコキシカルボニル、N-(1-6C)アルキルカルバモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]カルバモイル、(2-6C)アルカノイル、(2-6C)アルカノイルオキシ、(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ、(3-6C)アルケノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(3-6C)アルケノイルアミノ、(3-6C)アルキノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(3-6C)アルキノイルアミノ、N'-(1-6C)アルキルウレイド

、N',N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルウレイド、N,N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N,N',N'-トリ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]スルファモイル、(1-6C)アルカンスルホニルアミノ及びN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルカンスルホニルアミノ、または式：

【化2】

Q^2-X^2-

の基から選択され、ここで X^2 は、直接結合であるか、またはO、S、SO、SO₂、N(R⁵)、CO、CH(OR⁵)、CON(R⁵)、N(R⁵)CO、N(R⁵)CON(R⁵)、SO₂N(R⁵)、N(R⁵)SO₂、OC(R⁵)₂、SC(R⁵)₂及びN(R⁵)C(R⁵)₂から選択され、R⁵は水素または(1-8C)アルキルであり、Q²はアリール、アリール-(1-6C)アルキル、(3-8C)シクロアルキル、(3-8C)シクロアルキル-(1-6C)アルキル、(3-8C)シクロアルケニル、(3-8C)シクロアルケニル-(1-6C)アルキル、ヘテロアリール、ヘテロアリール-(1-6C)アルキル、ヘテロサイクリル若しくはヘテロサイクリル-(1-6C)アルキルであるか、または(R¹)_pは(1-3C)アルキレンジオキシであり、

ここでR¹置換基内の任意のCH、CH₂またはCH₃基は場合により、それぞれの前記CH、CH₂またはCH₃基上に、一つ以上のハロゲノまたは(1-8C)アルキル置換基及び/またはヒドロキシ、メルカブト、アミノ、シアノ、カルボキシ、カルバモイル、ウレイド、(1-6C)アルコキシ、(1-6C)アルキルチオ、(1-6C)アルキルスルフィニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルアミノ、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ、(1-6C)アルコキシカルボニル、N-(1-6C)アルキルカルバモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]カルバモイル、(2-6C)アルカノイル、(2-6C)アルカノイルオキシ、(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキルウレイド、N'-(1-6C)アルキルウレイド、N',N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N,N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N,N',N'-トリ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]スルファモイル、(1-6C)アルカンスルホニルアミノ及びN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルカンスルホニルアミノ、または式：

【化3】

$-X^3-Q^3$

の基から選択される置換基を保持し、ここで X^3 は、直接結合であるか、またはO、S、SO、SO₂、N(R⁶)、CO、CH(OR⁶)、CON(R⁶)、N(R⁶)CO、N(R⁶)CON(R⁶)、SO₂N(R⁶)、N(R⁶)SO₂、C(R⁶)₂O、C(R⁶)₂S及びC(R⁶)₂N(R⁶)から選択され、ここでR⁶は水素または(1-8C)アルキルであり、Q³はアリール、アリール-(1-6C)アルキル、(3-8C)シクロアルキル、(3-8C)シクロアルキル-(1-6C)アルキル、(3-8C)シクロアルケニル、(3-8C)シクロアルケニル-(1-6C)アルキル、ヘテロアリール、ヘテロアリール-(1-6C)アルキル、ヘテロサイクリルまたはヘテロサイクリル-(1-6C)であり、

ここでR¹上の置換基内の任意のアリール、(3-8C)シクロアルキル、(3-8C)シクロアルケニル、ヘテロアリールまたはヘテロサイクリル基は、場合により、同一または異なっていてもよい、ハロゲノ、トリフルオロメチル、シアノ、ニトロ、ヒドロキシ、アミノ、カルボキシ、カルバモイル、ウレイド、(1-8C)アルキル、(2-8C)アルケニル、(2-8C)アルキニル、(1-6C)アルコキシ、(2-6C)アルケニルオキシ、(2-6C)アルキニルオキシ、(1-6C)アルキルチオ、(1-6C)アルキルスルフィニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルアミノ、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ、(1-6C)アルコキシカルボニル、(2-6C)アルカノイル、(2-6C)アルカノイルオキシ、N-(1-6C)アルキルカルバモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]カルバモイル、(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキルウレイド、N'-(1-6C)アルキルウレイド、N',N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N,N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N,N',N'-トリ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]スルファモイル、(1-6C)アルカンスルホニルアミノ及びN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルカンスルホニルアミノ、または式：

【化4】

 $-X^4-R^7$

の基 { ここで X^4 は直接結合であるか、O 及び $N(R^8)$ から選択され、ここで R^8 は、水素または (1-8C) アルキルであり、 R^7 はハロゲノ-(1-6C) アルキル、ヒドロキシ-(1-6C) アルキル、メルカプト-(1-6C) アルキル、(1-6C) アルコキシ-(1-6C) アルキル、(1-6C) アルキルチオ-(1-6C) アルキル、シアノ-(1-6C) アルキル、アミノ-(1-6C) アルキル、(1-6C) アルキルアミノ-(1-6C) アルキル、ジ-[(1-6C) アルキル]アミノ-(1-6C) アルキル、(2-6C) アルカノイルアミノ-(1-6C) アルキル、(1-6C) アルコキシカルボニルアミノ-(1-6C) アルキル、N-(1-6C) アルキルウレイド-(1-6C) アルキル、N'-(1-6C) アルキルウレイド-(1-6C) アルキル、N',N'-ジ-[(1-6C) アルキル]ウレイド-(1-6C) アルキル、N,N',N'-トリ-[(1-6C) アルキル]ウレイド-(1-6C) アルキルである }、または式 :

【化5】

 $-X^5-Q^4$

の基 { ここで X^5 は直接結合であるか、O、CO 及び $N(R^9)$ から選択され、ここで R^9 は水素または (1-8C) アルキルであり、 Q^4 は、ハロゲノ、ヒドロキシ、(1-8C) アルキル及び (1-6C) アルコキシから選択される、同一または異なるあっていてもよい、1 または 2 個の置換基を 場合により 保持するアリール、アリール-(1-6C) アルキル、ヘテロアリール、ヘテロアリール-(1-6C) アルキル、ヘテロサイクリル若しくはヘテロサイクリル-(1-6C) アルキルである } から選択される、1、2 または 3 個の置換基を保持し、

R^1 上の置換基内の任意のヘテロサイクリル基は、場合により 1 または 2 個のオキソまたはチオキソ置換基を保持し、

R^1 置換基上の任意の (2-6C) アルキレン鎖内の隣接する炭素原子は、場合により、O、S、 SO 、 SO_2 、 $N(R^{10})$ 、CO、 $CH(OR^{10})$ 、 $CON(R^{10})$ 、 $N(R^{10})CO$ 、 $N(R^{10})CON(R^{10})$ 、 $SO_2N(R^{10})$ 、 $N(R^{10})SO_2$ 、 $CH=CH$ 及び C-C から選択される基を鎖に挿入することによって隔てられており、ここで R^{10} は、水素または (1-8C) アルキルであり；

R^2 は水素または (1-8C) アルキルであり；

q は 0、1、2、3 または 4 であり；

R^3 基はそれぞれ、同一または異なるあっていてもよく、(1-8C) アルキルであるか、または式 :

【化6】

 $-X^6-R^{11}$

の基であり、ここで X^6 は直接結合であるか、または O 及び $N(R^{12})$ から選択され、ここで R^{12} は水素または (1-8C) アルキルであり、 R^{11} はハロゲノ-(1-6C) アルキル、ヒドロキシ-(1-6C) アルキル、(1-6C) アルコキシ-(1-6C) アルキル、シアノ-(1-6C) アルキル、アミノ-(1-6C) アルキル、(1-6C) アルキルアミノ-(1-6C) アルキル、ジ-[(1-6C) アルキル]アミノ-(1-6C) アルキルまたは (2-6C) アルカノイルアミノ-(1-6C) アルキルであり；

r は 0、1 または 2 であり；

R^4 基はそれぞれ、同一または異なるあっていてもよく、ハロゲノ、トリフルオロメチル、シアノ、ニトロ、ヒドロキシ、メルカプト、アミノ、カルボキシ、カルバモイル、ウレイド、(1-8C) アルキル、(2-8C) アルケニル、(2-8C) アルキニル、(1-6C) アルコキシ、(1-6C) アルキルチオ、(1-6C) アルキルスルフィニル、(1-6C) アルキルスルホニル、(1-6C) アルキルアミノ、ジ-[(1-6C) アルキル]アミノ、(1-6C) アルコキシカルボニル、N-(1-6C) アルキルカルバモイル、N,N-ジ-[(1-6C) アルキル]カルバモイル、(2-6C) アルカノイル、(2-6C) アルカノイルオキシ、(2-6C) アルカノイルアミノ、N-(1-6C) アルキル-(2-6C) アルカノイルアミノ、N'-(1-6C) アルキルウレイド、N',N'-ジ-[(1-6C) アルキル]ウレイド、N-(1-6C) アルキルウレイド、N,N'-ジ-[(1-6C) アルキル]ウレイド、N,N',N'-トリ-[(1-6C) アルキル]

ウレイド、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]スルファモイル、(1-6C)アルカンスルホニルアミノ及びN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルカンスルホニルアミノから選択され；

X¹はCO、N(R¹³)CO、CON(R¹³)、N(R¹³)CON(R¹³)、N(R¹³)COC(R¹³)₂O、N(R¹³)COC(R¹³)₂S、N(R¹³)COC(R¹³)₂N(R¹³)及びN(R¹³)COC(R¹³)₂N(R¹³)COから選択され、ここでR¹³は水素または(1-8C)アルキルであり；及び

Q¹は、水素、(1-8C)アルキル、(2-8C)アルケニル、(2-8C)アルキニル、ハロゲノ-(1-6C)アルキル、ヒドロキシ-(1-6C)アルキル、メルカプト-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルコキシ-(1-6C)アルキル、シアノ-(1-6C)アルキル、アミノ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルキルアミノ-(1-6C)アルキル、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルキルチオ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルキルスルフィニル-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルキルスルホニル-(1-6C)アルキル、(2-6C)アルカノイルアミノ-(1-6C)アルキル、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルコキシカルボニルアミノ-(1-6C)アルキル、N-(1-6C)アルキルウレイド-(1-6C)アルキル、N'--(1-6C)アルキルウレイド-(1-6C)アルキル、N',N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド-(1-6C)アルキル、N,N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド-(1-6C)アルキル、N,N',N'-トリ-[(1-6C)アルキル]ウレイド-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルカンスルホニルアミノ-(1-6C)アルキルまたはN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルカンスルホニルアミノ-(1-6C)アルキルであるか；

またはQ¹はアリール、アリール-(1-6C)アルキル、(3-8C)シクロアルキル、(3-8C)シクロアルキル-(1-6C)アルキル、(3-8C)シクロアルケニル、(3-8C)シクロアルケニル-(1-6C)アルキル、ヘテロアリール、ヘテロアリール-(1-6C)アルキル、ヘテロサイクリルまたはヘテロサイクリル-(1-6C)アルキルであり；

Q¹基内の任意のCH、CH₂またはCH₃基は、それぞれの前記CH、CH₂またはCH₃基上に、場合により一つ以上のハロゲノまたは(1-8C)アルキル置換基及び/またはヒドロキシ、メルカプト、アミノ、シアノ、カルボキシ、カルバモイル、ウレイド、(1-6C)アルコキシ、(1-6C)アルキルチオ、(1-6C)アルキルスルフィニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルアミノ、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ、(1-6C)アルコキシカルボニル、N-(1-6C)アルキルカルバモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]カルバモイル、(2-6C)アルカノイル、(2-6C)アルカノイルオキシ、(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ、N'--(1-6C)アルキルウレイド、N',N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルウレイド、N,N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N,N',N'-トリ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]スルファモイル、(1-6C)アルカンスルホニルアミノ及びN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルカンスルホニルアミノから選択される置換基を保持し、

ここでQ¹基内の任意のアリール、(3-8C)シクロアルキル、(3-8C)シクロアルケニル、ヘテロアリールまたはヘテロサイクリル基は、場合により、ハロゲノ、トリフルオロメチル、シアノ、ニトロ、ヒドロキシ、アミノ、カルボキシ、カルバモイル、ウレイド、(1-8C)アルキル、(2-8C)アルケニル、(2-8C)アルキニル、(1-6C)アルコキシ、(2-6C)アルケニルオキシ、(2-6C)アルキニルオキシ、(1-6C)アルキルチオ、(1-6C)アルキルスルフィニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルアミノ、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ、(1-6C)アルコキシカルボニル、(2-6C)アルカノイル、(2-6C)アルカノイルオキシ、N-(1-6C)アルキルカルバモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]カルバモイル、(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ、N'--(1-6C)アルキルウレイド、N',N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルウレイド、N,N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N,N',N'-トリ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]スルファモイル、(1-6C)アルカンスルホニルアミノ及びN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルカンスルホニルアミノ、または式：

【化7】

-X⁷-R¹⁴

の基 { ここで X^7 は、直接結合であるか、O 及び $N(R^{15})$ から選択され、ここで R^{15} は、水素または(1-8C)アルキルであり、 R^{14} はハロゲノ-(1-6C)アルキル、ヒドロキシ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルコキシ-(1-6C)アルキル、シアノ-(1-6C)アルキル、アミノ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルキルアミノ-(1-6C)アルキル若しくはジ-[(1-6C)アルキル]アミノ-(1-6C)アルキルである }、または式：

【化 8】

$-X^8-Q^5$

の基 { ここで X^8 は直接結合であるか、またはO、CO 及び $N(R^{17})$ から選択され、ここで R^{17} は水素または(1-8C)アルキルであり、 Q^5 は、ハロゲノ、ヒドロキシ、(1-8C)アルキル及び(1-6C)アルコキシから選択される、同一または異なっていてもよい 1 または 2 個の置換基を場合により保持するアリール、アリール-(1-6C)アルキル、ヘテロアリール、ヘテロアリール-(1-6C)アルキル、ヘテロサイクリルまたはヘテロサイクリル-(1-6C)アルキルである } から選択される、同一または異なっていてもよい、1、2 または 3 個の置換基を保持し、；

ここで Q^1 基の任意のヘテロサイクリル基は、場合により 1 または 2 個のオキソまたはチオキソ置換基を保持し；

ここで、 Q^1 基の任意の(2-6C)アルキレン鎖内の隣接する炭素原子は、O、S、SO、 SO_2 、N(R^{16})、 $N(R^{16})CO$ 、 $CON(R^{16})$ 、 $N(R^{16})CON(R^{16})$ 、CO、 $CH(OR^{16})$ 、 $N(R^{16})SO_2$ 、 $SO_2N(R^{16})$ 、C $H=CH$ 及びC-Cから選択される基を鎖に挿入することによって場合により隔てられており、ここで R^{16} は水素または(1-8C)アルキルである。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 2】

式中、p は 1 または 2 であり、第一の R^1 基は、ヒドロキシ、カルバモイル、アセトアミド、プロピオンアミド、N-メチルアセトアミド、N-メチルプロピオンアミド、ヒドロキシメチル、1-ヒドロキシエチル及び1-ヒドロキシ-1-メチルエチルから選択され、任意選択の第二の R^1 基は、フルオロ、クロロ、トリフルオロメチル、シアノ、ヒドロキシ、メチル、エチル、メトキシ及びエトキシから選択され；

R^2 は水素またはメチルであり；

q は 0 であるか、q は 1 であり且つ R^3 基はメチルであり；

r は 0 であるか、r は 1 であり且つ R^4 基は、フルオロ、クロロ及びメチルから選択され；

前記 X^1-Q^1 基は、その 3- または 4- 位置に配置され；

X^1 は、CO、 $NHCO$ 、 $N(Me)CO$ 、 $CON(Me)$ 、 $NHCONH$ 、 $NHCOCH_2O$ 、 $NHCOCH_2NH$ 及び $NHCOCH_2NHCO$ から選択され；及び

Q^1 は、メチル、エチル、プロピル、イソプロピル、ブチル、ペンチル、アリル、2-メトキシエチル、3-メトキシプロピル、2-エトキシエチル、3-エトキシプロピル、シアノメチル、2-シアノエチル、3-シアノプロピル、1-シアノ-1-メチルエチル、4-シアノブチル、5-シアノペンチル、アミノメチル、2-アミノエチル、3-アミノプロピル、4-アミノブチル、5-アミノペンチル、メチルアミノメチル、2-メチルアミノエチル、3-メチルアミノプロピル、4-メチルアミノブチル、5-メチルアミノペンチル、エチルアミノメチル、2-エチルアミノエチル、3-エチルアミノプロピル、4-エチルアミノブチル、5-エチルアミノペンチル、ジメチルアミノメチル、2-ジメチルアミノエチル、3-ジメチルアミノプロピル、4-ジメチルアミノブチル、5-ジメチルアミノペンチル、ジエチルアミノメチル、2-ジエチルアミノエチル、3-ジエチルアミノプロピル、4-ジエチルアミノブチル、5-ジエチルアミノペンチル、2-メチルスルホニルエチルまたはアセトアミドメチルであるか、

あるいはQ¹は、フェニル、ベンジル、2-フェニルエチル、シクロプロピル、シクロブチル、シクロペンチル、シクロヘキシル、シクロプロピルメチル、シクロブチルメチル、シクロペンチルメチル、シクロヘキシルメチル、フリル、チエニル、オキサゾリル、イソキサゾリル、イミダゾリル、ピラゾリル、チアゾリル、トリアゾリル、オキサジアゾリル、チアジアゾリル、テトラゾリル、ピリジル、ピラジニル、ピリダジニル、ピリミジニル、フリルメチル、チエニルメチル、オキサゾリルメチル、イソキサゾリルメチル、イミダゾリルメチル、2-イミダゾリルエチル、ピラゾリルメチル、チアゾリルメチル、トリアゾリルメチル、オキサジアゾリルメチル、チアジアゾリルメチル、テトラゾリルメチル、ピリジルメチル、2-ピリジルエチル、ピラジニルメチル、2-ピラジニルエチル、ピリダジニルメチル、2-ピリダジニルエチル、ピリミジニルメチル、2-ピリミジニルエチル、テトラヒドロフラニル、テトラヒドロピラニル、テトラヒドロチオピラニル、アゼチジニル、ピロリニル、ピロリジニル、モルホリニル、テトラヒドロ-1,4-チアジニル、ピペリジニル、ホモピペリジニル、ピペラジニル、ホモピペラジニル、インドリニル、イソインドリニル、テトラヒドロフラニルメチル、テトラヒドロピラニルメチル、1,3-ジオキソラニルメチル、1,4-ジオキサニルメチル、ピロリジニルメチル、モルホリニルメチル、2-(モルホリニル)エチル、ピペリジニルメチル、2-(ピペリジニル)エチル、ホモピペリジニルメチル、ピペラジニルメチル、2-(ピペラジニル)エチルまたはホモピペラジニルメチルであり；

ここで、Q¹基の任意のCH、CH₂またはCH₃基は、場合により、それぞれのCH、CH₂またはCH₃基に、ヒドロキシ、アミノ、シアノ、カルバモイル、メトキシ、エトキシ、メチルスルホニル、メチルアミノ、ジメチルアミノ、メトキシカルボニル、エトキシカルボニル、N-メチルカルバモイル、N-エチルカルバモイル、N-イソプロピルカルバモイル、N,N-ジメチルカルバモイル、アセチル、プロピオニル、ピバロイル、アセトアミド及びN-メチルアセトアミドから選択される置換基を保持し、

ここでQ¹基内の任意のアリール、(3-8C)シクロアルキル、ヘテロアリールまたはヘテロサイクリル基は、場合により、フルオロ、クロロ、トリフルオロメチル、ヒドロキシ、アミノ、カルバモイル、メチル、メトキシ、メチルアミノ及びジメチルアミノから選択される、同一または異なっていてもよい、1または2個の置換基を保持し、前記Q¹基内のそのような任意のアリール、(3-8C)シクロアルキル、ヘテロアリールまたはヘテロサイクリル基は、ヒドロキシメチル、メトキシメチル、シアノメチル、アミノメチル、メチルアミノメチル、ジメチルアミノメチル、ピロリジニルメチル、モルホリニルメチル、ピペリジニルメチル及びピペラジニルメチルから選択される置換基を場合により保持する、請求項1に記載の式Iのピリミジン誘導体またはその医薬的に許容可能な塩、溶媒和物若しくはプロドラッグ。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項3

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項3】

式中、pは1であり、R¹基は、3-または4-位置に配置され、ヒドロキシ、カルバモイル、アセトアミド、ヒドロキシメチル、1-ヒドロキシエチル及び1-ヒドロキシ-1-メチルエチルから選択され；

R²は水素であり；

qは0であり；

rは0であり；

X¹-Q¹基は3-位置に配置され；

X¹はNHCOであり；及び

Q¹は、メチル、アミノメチル、2-アミノプロピル、2-アミノ-2-メチルプロピル、4-アミノブチル、5-アミノペンチル、メチルアミノメチル、ジメチルアミノメチルまたは5-ジメチルアミノペンチルであるか、

あるいはQ¹はフェニル、ベンジル、2-フェニルエチル、シクロペンチル、シクロヘキシル、シクロヘキシルメチル、チアゾール-5-イル、チエン-3-イルメチル、イミダゾール-1-イルメチル、1,2,4-チアジアゾール-3-イルメチル、テトラヒドロピラン-4-イル、テトラヒドロチオピラン-4-イル、3-ピロリン-2-イル、ピロリジン-2-イル、ピロリジン-3-イル、モルホリン-2-イル、ピペリジン-2-イル、ピペリジン-3-イル、ピペリジン-4-イル、ピペラジン-1-イル、イソインドリン-1-イル、ピロリジン-2-イルメチル、ピペリジン-4-イルメチル、2-(ピペリジン-4-イル)エチル、ピペリジン-4-イルオキシメチル、ピペラジン-1-イルメチルまたは2-アザビシクロ[2.2.1]ヘプト-2-イルメチルであり；

Q¹基内の任意のアリール、(3-8C)シクロアルキル、ヘテロアリールまたはヘテロサイクリル基は、場合によりアミノ、メチル、メチルアミノ及びアミノメチルから選択される置換基を保持する、請求項1に記載の式Iのピリミジン誘導体またはその医薬的に許容可能な塩、溶媒和物若しくはプロドラッグ。

【誤訳訂正4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0032

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0032】

の基 {ここでX⁵は直接結合であるか、O、CO及びN(R⁹)から選択され、ここでR⁹は水素または(1-8C)アルキルであり、Q⁴は、ハロゲノ、ヒドロキシ、(1-8C)アルキル及び(1-6C)アルコキシから選択される、同一または異なっていてもよい、1または2個の置換基を場合により保持するアリール、アリール-(1-6C)アルキル、ヘテロアリール、ヘテロアリール-(1-6C)アルキル、ヘテロサイクリル若しくはヘテロサイクリル-(1-6C)アルキルである}から選択される、1、2または3個の置換基を保持し、

R¹上の置換基内の任意のヘテロサイクリル基は、場合により1または2個のオキソまたはチオキソ置換基を保持し、

R¹置換基上の任意の(2-6C)アルキレン鎖内の隣接する炭素原子は、場合により、O、S、SO、SO₂、N(R¹⁰)、CO、CH(OR¹⁰)、CON(R¹⁰)、N(R¹⁰)CO、N(R¹⁰)CON(R¹⁰)、SO₂N(R¹⁰)、N(R¹⁰)SO₂、CH=CH及びC-Cから選択される基を鎖に挿入することによって隔てられており、ここでR¹⁰は、水素または(1-8C)アルキルであり；

R²は水素または(1-8C)アルキルであり；

qは0、1、2、3または4であり；

R³基はそれぞれ、同一または異なっていてもよく、(1-8C)アルキルであるか、または式：

【誤訳訂正5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0036

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0036】

の基 {ここでX⁷は、直接結合であるか、O及びN(R¹⁵)から選択され、ここでR¹⁵は、水素または(1-8C)アルキルであり、R¹⁴はハロゲノ-(1-6C)アルキル、ヒドロキシ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルコキシ-(1-6C)アルキル、シアノ-(1-6C)アルキル、アミノ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルキルアミノ-(1-6C)アルキル若しくはジ-[(1-6C)アルキル]アミノ-(1-6C)アルキルである}、または式：

【誤訳訂正6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0038

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 3 8 】

の基 { ここで X^8 は直接結合であるか、または O、CO 及び $N(R^{17})$ から選択され、ここで R^{17} は水素または(1-8C)アルキルであり、 Q^5 は、ハロゲノ、ヒドロキシ、(1-8C)アルキル及び(1-6C)アルコキシから選択される、同一または異なっていてもよい 1 または 2 個の置換基を場合により保持するアリール、アリール-(1-6C)アルキル、ヘテロアリール、ヘテロアリール-(1-6C)アルキル、ヘテロサイクリルまたはヘテロサイクリル-(1-6C)アルキルである } から選択される、同一または異なっていてもよい、1、2 または 3 個の置換基を保持し ;

ここで Q^1 基の任意のヘテロサイクリル基は、場合により 1 または 2 個のオキソまたはチオキソ置換基を保持し ;

ここで、 Q^1 基の任意の(2-6C)アルキレン鎖内の隣接する炭素原子は、O、S、SO、 SO_2 、 $N(R^{16})$ 、 $N(R^{16})CO$ 、 $CON(R^{16})$ 、 $N(R^{16})CON(R^{16})$ 、CO、 $CH(OR^{16})$ 、 $N(R^{16})SO_2$ 、 $SO_2N(R^{16})$ 、 $C=CH$ 及び $C=C$ から選択される基を鎖に挿入することによって場合により隔てられており、ここで R^{16} は水素または(1-8C)アルキルである。